

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）
2025年 第44週（10月27日～11月2日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 注意報レベルを超える」

第44週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,500例であり、前週比0.3%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、伝染性紅斑の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.25、1.72、1.45、1.06、0.38である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比5%増の602例で、中河内5.00、南河内4.60、大阪市南部4.29、三島3.76、大阪市西部3.60であった。

RSウイルス感染症は5%減の319例で、大阪市北部3.23、南河内2.87、泉州2.35である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は14%増の268例で、中河内2.21、大阪市南部2.12、南河内1.87であった。

流行性角結膜炎は14%減の55例で、堺市2.40、中河内・大阪市西部2.00である。

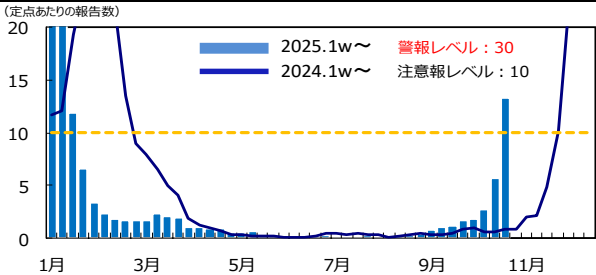
伝染性紅斑は28%減の71例で、中河内0.68、南河内0.67、堺市・大阪市南部0.53であった。

インフルエンザは134%増の3,879例で、定点あたり報告数は13.33である。南河内22.70、大阪市西部18.00、北河内14.53、泉州14.27、堺市14.08である。11ブロック中10ブロックで注意報レベル10を超えた。年齢別では、10-14歳が25%と最も多く、次いで、20歳以上となっている。大阪府では、主にAH3が検出されていた。

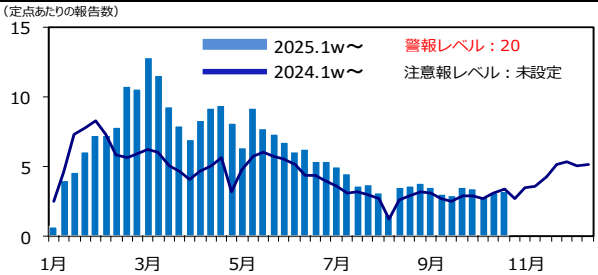
新型コロナウイルス感染症は1%減の372例で定点あたり報告数は1.28である。泉州1.79、南河内1.74、北河内1.50、豊能1.49、大阪市南部1.46であった。

急性呼吸器感染症（ARI）は29%増の15,437例で定点あたり報告数は53.05である。南河内80.35、北河内67.00、堺市56.92、泉州55.33、中河内53.76であった。

インフルエンザ



感染性胃腸炎



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警戒レベル・注意報レベルの数値は参考値

表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第44週10月27日～11月2日）

第44週の順位	第43週の順位	感染症	2025年第44週の定点あたり報告数	前週比増減	2024年第44週の定点あたり報告数	2025年第44週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.25	5%増	3.37	1歳_15%
2	2	RSウイルス感染症	1.72	5%減	0.57	1歳_33%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.45	14%増	1.54	5歳_18%
4	4	流行性角結膜炎	1.06	14%減	0.10	20歳以上_55%
5	5	伝染性紅斑	0.38	28%減	0.13	4歳_21%
参考		インフルエンザ （急性呼吸器感染症定点報告疾患）	13.33	134%増	0.79	10-14歳_25%
参考		新型コロナウイルス感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾患）	1.28	1%減	0.84	10-19歳_21%
参考		急性呼吸器感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾患）	53.05	29%増	-	1-4歳_34%

2025年第15週から急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

各疾患の詳細は、[大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報）](#)をご覧ください。

第44週のコメント

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

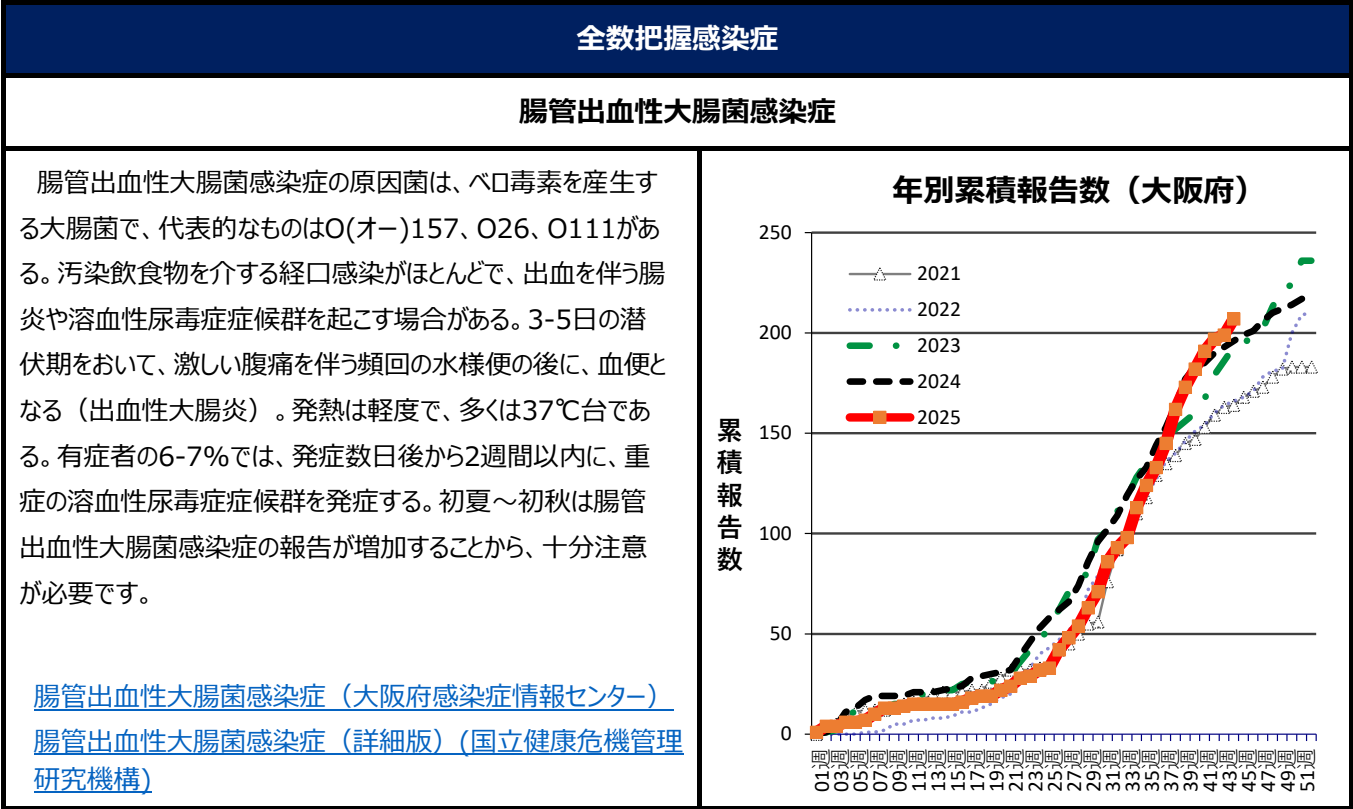


表 2. 大阪府全数報告数（2025年 第44週10月27日～11月2日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大 阪 市	府内 累積 報告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8			2			1		5	207
4 類感染症	日本紅斑熱	1							1		14
	レジオネラ症（肺炎型）	2				1				1	127
5 類感染症	ウイルス性肝炎	1								1	14
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2			2						86
	クリプトスポリジウム症	1								1	4
	ジアルジア症	1							1		5
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			1					1	40
	水痘（入院例）	1								1	50
	梅毒	13	1	1		3				8	1,471
	百日咳	18	4	1	3	4		1	2	3	3,104
結核 (2025年8月分)	結核 新登録患者数：73名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 21名) (府内累積報告数 766名、内 肺・喀痰塗抹陽性 255名)										

(2025年11月4日 集計分)